

学校名

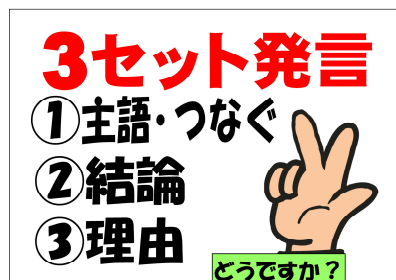
内灘町立内灘中学校

取組

言語技術を高めるための問答ゲーム・分析ゲーム

[取組の内容]

情報を的確に捉え、論理的に思考し、場面に応じて相手にわかりやすく伝える力を培うためには、生徒一人ひとりのことばの力を高めていくことが必要と思われる。論理的な発言のしかたとして結論先行の話し方（「私は〇〇さんと同じ意見で、□□だと思います。理由は、△△だからです。どうですか」）を、授業で意識させた。これを、本校では「3セット発言」と呼んでいる。そうしたことばの力は全教科および学校生活で育てていくべきものであるが、教科から離れ、ゲーム化することにより、対話の技術、意見発表の技術に絞って指導できると思われる。ゲームでは、基本の「3セット発言」を生徒に徹底させ、各教科の授業につなげることを目的として全校で取り組んだ。なお、ゲーム内容については、三森ゆりか著「子どものための論理トレーニング・プリント、PHP研究所」と広島県世羅町立世羅中学校の研究実践を参考にした。



問答ゲーム①（好きですか、きらいですか）

	学習活動	教師のはたらきかけ	
導入	「3セット発言」のすすめ	どうしてこのようにするとよいのでしょうか。（以下を読み上げる） 3セット発言のよさ ① 人の意見とのつながりがよくわかる ② 結論先行で言う。聞く側が「どこが?」「どうして?」という気持ちで聞ける。 ③ 論理的（筋道の通った）でわかりやすい説明になる。 ④ 思考力（考える力）がつく。 ⑤ 論理的な（筋道の通った）表現力がつく。	
展開	○問答ゲームについて知る ○問答ゲームの目的とルールの確認	「問答ゲームを知っていますか?」 「ちょっとやってみましょう。」 （練習するため、代表の生徒を指名する。） 「〇〇さん、あなたは春が好きですか」 「好きなのは誰ですか」 「理由は?」 「なんとなくとか、微妙など、明確でない答え方はルール違反とします。」「もう一度聞きます。どうして春が好きなのですか。」 「即座に答えるのもルールの1つです」 「桜が咲くとどうしていいのですか」 「なるほど。わかりました。では、全部通して言い直して下さい。あなたは春が好きですか。」	代表の生徒（返答例） 「好きです。」 or 「嫌いです。」 「私です」 「なんとなく」 「う〜ん…」 「桜が咲くからです。」 「桜の下で花見の宴会をするのが楽しいからです。」 「私は春が好きです、春になると桜が

	「どうして春が好きなのかよくわかりました。」 「この問答ゲームは、3セット発言の基礎トレーニングになりますね。」	咲いて、その下で花見の宴会をするのが楽しいからです。」
○全体で問答ゲームをする。	◎問答ゲームの目的とルールを確認する。(ルールは貼る) 【目的】相手に次々に質問された時に即座に的確に答える技術や、思考力などを鍛える。 【ルール】①即座に答える ②主語をつける ③結論 ④理由…説得力のある内容。 理由が2つ以上ある場合はナンバリングを使うとよい。ナンバリングとは順位付けのことで、「1つめは〇〇で、2つめは〇〇です」という言い方をいいます。	
○班で問答ゲームをする。	では、何人かの人にやってもらいましょう。 ・各班に問答例を渡し、出題者を決めて1周させる。2周目は、出題者を変える。これを時間内にできるだけ繰り返す。後でやってもらう代表者を、1名選出してもらう。 ・代表者に聞いていく。ただしこの時は、1人に対して即座に2つ目を問う。	(机間指導) ・よい表現をしたときに褒める。 ・説得力がない場合には、切り返す。
○代表者が問答ゲームをする。		(机間指導)
終末	○紙上問答をする。 ・問答ゲームの答え方にしたがって、書いてください。	【問い】あなたは昼寝が好きですか。

問答ゲーム② (どっちを選ぶ)

「あなたはせんべいとポテトチップスでは、どちらが好きですか。」

問答ゲーム③ (好き嫌いの先指定)

「嫌いで答えてください。あなたはせんべいが好きですか。」

分析ゲーム (1枚の絵からドラマを読み取れ！)

問答ゲーム①(好きですか、嫌いですか。)

2年組 番 名前

問い あなたは昼寝が好きですか。

私は昼寝が嫌いです。
理由は、1日は昼寝をおと夜に寝たくないので、
2日は昼寝をおと時間をもたに思うからです。

評価者	名前	
評価	A	型〇、理由〇 「主語・結論・理由」の型で表現でき、理由も説得力がある。
	B	型〇、理由× 「主語・結論・理由」の型で表現できるが、理由に説得力がない。
	C	型×、理由× 「主語・結論・理由」のうちどれかが抜けており、理由も説得力がない。

[取組の成果]

教科の授業と異なり、正解・不正解がないからこそ、意見の述べ方の良し悪しを純粹に考えることができた。また、これを授業やその他の話し合いに活かしたいと感想を述べる生徒や、日頃の授業での発言の仕方を振り返る生徒もいた。教師からは、「授業中に”3セット発言で答えて”と言うだけで生徒が意識するので、各教科の中で言語活動の指導が容易になった。」という感想が聞かれた。

感想	今日の授業で、3セット発言の大切さがわかりました。わかりやすく話をしなければ、話を聞いている人はつまらなく思ってしまうし、わかりやすく
	話をすすために3セット発言を常に心がけようと思いました。
	また、他の人の意見と自分の意見は全くちがったので、人それぞれ
	考えが「ちがうんだなあ」と思いました。